

第1回食品への意図的な毒物等の混入の未然防止等に関する検討会（概要）

1. 日時：平成26年4月21日（月曜日）13時30分～15時45分
2. 場所：農林水産省第二特別会議室
3. 出席委員：今村委員、鬼武委員、折井委員、神奈川委員、川崎委員、
関川委員、高谷委員、中島委員、中村委員、長谷川委員、
松永委員、二瓶委員（臨時委員）

【概要】

- 本検討会は、夏頃を目途に以下について検討の上、報告をとりまとめることとされた。
 - ① 厚生労働科学研究班が作成した食品防御のガイドライン等を踏まえ、事業者が食品防御に取り組むに当たり参考となる事項等
 - ② 今般の冷凍食品への農薬混入事案を踏まえ企業が設置した第三者検証委員会の検証結果等を参考に、再発防止に向けた教訓
 - ③ 上記検討結果の食品事業者への普及方策
- 食品防御等の取組の推進にあたり、食品防御の定義を確認するとともに、本検討会において検討対象とする業態等の範囲については、食品製造業を中心としつつ、フードチェーン全体にわたる全ての関係者が共有できるものとする事とされた。
- 神奈川委員より、厚生労働科学研究班における食品防御のチェックリストやガイドライン等の検討状況について紹介頂き、意見交換を行った。
- 次回の検討会では、当該企業が設置した第三者検証委員会の中間報告とりまとめを参考に、再発防止に向けて教訓とすべき事項について検討することとされた。